

プログラミング言語論 ガイダンス

大見 嘉弘

マッキンケネスジェームス

山口 崇志

プログラミング言語論

- 担当:大見 嘉弘, マッキンケネスジェームス, 山口 崇志
- 情報システム学科 3年次 専門選択科目
- 2単位

授業概要

- 授業概要

- 様々なプログラミング言語を学ぶことで、プログラミング言語の共通性と差異を理解する。これにより、様々な新たな言語の理解と習得が容易になることを狙う。

- 到達目標

- 様々なプログラミング言語を学ぶことで、プログラミング言語の共通性と差異を理解できる。

授業計画

- 1 ガイダンス
- 2 FORTRAN (1957) [マッキン]
- 3 LISP (1958) [マッキン]
- 4 COBOL (1959) [マッキン]
- 5 BASIC (1964) [マッキン]
- 6 LOGO (1967) [マッキン]
- 7 SMALLTALK (1972) [マッキン]
- 8 JAVAによる統合開発環境を用いた開発 [山口]
- 9 C#の基礎(開発環境、変数、制御構造、配列) [山口]
- 10 C#と.NET FrameworkによるGUIプログラミング [山口]
- 11 C#における他ライブラリとの連携 [山口]
- 12 スクリプト言語Luaの概要 [大見]
- 13 Luaの文法(変数、制御構造、配列) [大見]
- 14 Luaの文法(関数、クラス) [大見]
- 15 LuaとC,C++との連携 [大見]

成績評価

成績評価の方法

- 授業で出される課題、もしくは小テストを100%として評価する。
- 出席が2/3に満たない者は、欠席不可とする。

準備学習・時間外学習

- 毎回の授業で出される課題に挑戦すること。

テキスト

- 随時指定する。

受講上の注意

- 講義時間内に演習を行うため、毎回必ず出席すること。毎回必ずノートPCを持参すること。
- 遅刻は厳禁。

授業Webページ

- <http://www.edu.tuis.ac.jp/~ohmi/prog-lang/>
- 事前にWebページを確認して準備しておく
(特にインストール作業など)